(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名 ライブリバント(体重80kg未満)+ラズクルーズ(1サイクル目)　療法　1サイクル 4 週

EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺がん

注射	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1							2							3							4						
内服			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	デキサート	9.9 mg	点滴	15分																												
		生理食塩液	50 ml																														
							●	●																									
注射	2	生理食塩液	100 ml	点滴	45分																												
							●	●																									
注射	3	ライブリバント	350 mg	点滴	50ml/時																												
		生理食塩液	250 ml		※		●																										
			全量250mlに調製																														
注射	4	ライブリバント	700 mg	点滴	50ml/時																												
		生理食塩液	250 ml		※			●																									
			全量250mlに調製																														
注射	5	生理食塩液	50 ml	点滴	15分																												
													●							●							●						
注射	6	ライブリバント	1050 mg	点滴	85ml/時																												
		生理食塩液	250 ml										●																				
			全量250mlに調製																														
注射	8	ライブリバント	1050 mg	点滴	125ml/時																												
		生理食塩液	250 ml																	●							●						
			全量250mlに調製																														
注射	9	生理食塩液	50 ml	点滴	30分																												
							●	●					●							●							●						
注射	10																																
注射	11																																
内服	1	ラズクルーズ	240 mg	1日1回		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
内服	2	カロナール	1000 mg	ライブリバント30～60分前		●	●						●							●							●						
内服	3	レスタミンコーワ錠	30～50 mg	ライブリバント30～60分前		●	●						●							●							●						
内服	4																																
内服	5																																
放射線			Gy																														

特記事項

ライブリバント:インラインフィルター(0.2～0.22μm)を使用すること。
※Infusion reactionが認められない場合は、DAY1、DAY2のみ投与開始2時間後に投与速度を75ml/時にあげることができる。
治療開始4ヶ月間は、アピキサバン1回2.5mgを1日2回経口投与すること。

減量規定

薬品名	ラズクルーズ	ライブリバント			
標準投与量	240 mg	1050 mg			
1段階減量	160 mg	700 mg			
2段階減量	80 mg	350 mg			
3段階減量	中止	中止			

(ID　1　) ☆7